

産業経済局

一般会計要求総額

70,542百万円

(対前年度 +16.0%※融資を除く)

特別会計要求総額

2,686百万円

(対前年度 +54.2%)

令和4年度 予算要求の経営方針

新型コロナウイルス感染症により本市経済は大変厳しい状況です。一方、デジタル技術を活用したビジネスモデルの変化、環境問題への意識の高まり、東京一極集中が変化する兆しなど、社会経済状況が大きく動き始めています。ウィズコロナ・アフターコロナを見据えつつ、このような社会経済状況の変化に対応し、本市の強みを今後の成長につなげていくため、

I コロナ禍からの地域経済の復活施策と雇用対策

II 地域経済を活性化する環境整備と成長支援

III 観光・にぎわいづくりの推進

の3つの柱に沿って効果的な施策を行います。

令和4年度 予算要求の基本的な考え方と主な施策

コロナ禍からの地域経済の復活施策と雇用対策

厳しい地域経済状況を的確に把握し、雇用の確保と事業の継続のための重点的・効果的な支援策を講じます。

- ◆ コロナ禍からの復活に向けた市内事業者
寄り添う伴走支援パッケージ
(実態調査、経営相談、事業承継支援など)
- ◆ キャッシュレスにも対応した利便性の高い
プレミアム付商品券
- ◆ 人手不足業種への円滑な労働移動の促進



中小企業相談窓口

地域経済を活性化する環境整備と成長支援

デジタル化や物流拠点化など、地元企業の挑戦を重点的に後押しします。

- ◆ DX・デジタル化の推進による生産性の向上
- ◆ デジタル技術を活用した企業の人材採用力強化
- ◆ ロボットテクノロジーを活用した、
地方大学・地域産業の創生
- ◆ 九州発貨物の集約等物流拠点化の推進
- ◆ 新規創業・出店や、スタートアップ企業の
成長支援
- ◆ 農林水産の振興・防災対策・鳥獣被害の防止



DXの推進(テレワーク)



物流拠点化の推進

観光・にぎわいづくりの推進

安全・安心な観光のための環境整備を行うとともに、周遊観光を促進し観光客誘致やにぎわいづくりを推進します。

- ◆ 市内周遊観光の創出
- ◆ 安全・安心な旅を推進する事業者への支援
- ◆ ワークーションやマイクロツーリズム等
新たな旅のスタイルの推進
- ◆ 夜景ブランドを活用したプロモーション
- ◆ 門司港レトロ・和布刈地区のにぎわい創出



和布刈の夜景

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。